

殺意の夏 (1983)

L' ETE MEURTRIER
ONE DEADLY SUMMER [米]

メディア 映画

ジャンル サスペンス ドラマ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 134分

初公開日 1985/06/15

公開情報 ヘラルド

【解説】

「黄金の男」のジャン・ベッケル監督が、フランスの人気女優イザベル・アジャーニを主演に描いたサスペンス。フランスのとある田舎町を舞台に、母を襲った男たちへの復讐を目論む一人の女の姿を描く。「雨の訪問者」などの脚本家としても知られるフランスのミステリー作家S・ジャプリゾが原作・脚本を担当、本作でセザール賞脚本賞を受けた。

【クレジット】

監督	ジャン・ベッケル	Jean Becker	
製作	クリスティーヌ・ベイトウ	Christine Beyout	
原作	セバスチャン・ジャプリゾ	Sébastien Japrisot	
脚本	セバスチャン・ジャプリゾ	Sébastien Japrisot	
撮影	エチエンヌ・ベッケル	Etienne Becker	
編集	ジャック・ウィッタ	Jacques Witta	
音楽	ジョルジュ・ドルリュエ	Georges Delerue	
出演	イザベル・アジャーニ	Isabelle Adjani	エリアーヌ (エル)
	アラン・スーション	Alain Souchon	フロルモン (パンポン)
	シュザンヌ・フロン	Suzanne Flon	コニャーク
	フランソワ・クリュゼ	Francois Cluzet	ミッキー
	ジェニー・クレヴ	Jenny Clève	パンポンの母
	マリア・マチャド	Maria Machado	エヴァ・ブラウン
	イヴリーヌ・ディディ	Evelyne Didi	
	ジャン・ガヴァン	Jean Gaven	
	マニュエル・ジェラン		
	ロジェ・カレル	Roger Carel	
	ミシェル・ガラブリュ	Michel Galabru	
	エディット・スコブ	Edith Scob	